

2種類の評判への関心と日常の利他行動の関連

—周りから好かれない人、嫌われたくない人ほど人助けをよくするか—

概要

河村悠太 教育学研究科博士課程学生, 楠見孝 教育学研究科教授は, 周りからの評判への関心と利他行動を取る頻度に関する調査を行いました。その結果, 良い評価・評判を獲得したいという「賞賛獲得欲求」の高い人ほど友人/知人および他人への利他行動をより多く取っていることが分かりました。一方, 悪い評価・評判を避けたいという「拒否回避欲求」の高い人ほど他人への利他行動を取らない傾向が明らかとなりました。論文は the International Society for the Study of Individual Differences の学術誌 *Personality and Individual Differences* に掲載されました。

1. 背景

評判と利他行動は密接に関連しています。これまでの研究では, 他の人に見られているような自分の評判が気になる状況で, 人はより利他的に振る舞うことが示されていました。ただし, 評判への関心の個人差と, 利他行動を取る頻度の間に関連があるかについての検討は行われていませんでした。

本研究では2種類の評判への関心, すなわち良い評価・評判を獲得したいという「賞賛獲得欲求」と悪い評価・評判を回避したいという「拒否回避欲求」の個人差と, 利他行動を取る頻度の関連について調べました。利他行動がたいいの場合良い評判に繋がることを考慮すると, 賞賛獲得欲求の高い人ほど利他行動を取る頻度が高いと予測されます。一方, 拒否回避欲求の高い人の行動は利己的とみなされないよう振る舞うことに動機づけられていると考え, 拒否回避欲求と利他行動を取る頻度については, 賞賛獲得欲求と利他行動の関連ほど強い関係性は見られないと予測されます。

今回の研究では, 利他行動を家族, 友人/知人, 他人に対する3種類に区別しました。関係性の離れた対象への利他行動ほど良い評判を獲得しやすいことを考えると, 評判への関心と利他行動の関連は, 家族よりも友人/知人, 他人への利他行動の方が強くなると予測されます。

2. 研究手法・成果

本研究グループでは, 20歳から59歳の416人(男性208人, 女性208人)の一般市民を対象とし, オンライン調査を実施しました。調査では, 賞賛獲得欲求・拒否回避欲求, ならびに対象別に日常の利他行動(例: 倒れている自転車を起こす)を取っている頻度を測る質問項目への回答を5段階で求めました。

今回の研究を通して, 賞賛獲得欲求の高い人ほど, 友人/知人, および他人への利他行動をより多く取っていることが示されました。一方, 賞賛獲得欲求・拒否回避欲求とも, 家族への利他行動とは関連していないことが明らかとなりました。これらの結果は仮説を支持しており, 評判と利他行動の関連を示した従来の知見とも整合しています。

一方, 拒否回避欲求の高い人ほど他人への利他行動をあまり取っていないことも明らかとなりました。先行

研究では、規範から逸脱した利他行動に対しては否定的な評判が与えられうることが示されています。他人への利他行動は家族や友人・知人への利他行動に比べて規範的でないと考えると、拒否回避欲求の高い人は、否定的に評価される可能性があるために、他人への利他行動をあまり取らない可能性があります。しかし、今回の研究はこの可能性を直接調べたものではないため、今後の検討が必要といえます。

3. 波及効果、今後の予定

本研究で、評判への関心と利他行動の関連が、関心の種類や、利他行動の対象によって異なることを示すことができました。評判と利他行動の関連を調べる際に、対象の違いや関心の違いを考慮する必要性を示唆しています。

ただし、本研究は利他行動を取る頻度を本人の自己報告によって測定したため、回答者が実際に利他行動を取っていたかどうかは明らかではありません。評判への関心の高い人ほど、普段利他行動を取る頻度を実際よりも高く報告していた可能性があります。そのため、今後の研究では実際の行動を測定し、評判への関心との関連を調べる必要があると考えられます。

また、本研究では人々が普段抱いている評判への関心と利他行動の関連を調べており、利他行動を取る際に評判を気にしていることを検討したものではありません。評判への関心の高い人が、どのように考えて利他的に振る舞っているかは今後の研究で検討する必要があります。

4. 研究プロジェクトについて

本研究は JSPS 特別研究員奨励費[16J11139]の支援を受けました。

<論文タイトルと著者>

タイトル : Relationships between two types of reputational concern and altruistic behavior in daily life

著者 : Yuta Kawamura, Takashi Kusumi

掲載誌 : *Personality and Individual Differences*